

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 7月 3日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 7月 3日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	原子炉建屋6階ブローアウトパネルにおいて、シール部から空気の吸い込み(4箇所)が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、応急処置としてパッキン部を接着及びパッキンを設置し吸い込み停止。	GⅢ	
2	3・4号廃棄物処理設備	固化系冷却水ユニット(A)において、「冷水ユニット(A)圧縮機2吐出圧力高」の警報が発生し、自動停止したことが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	